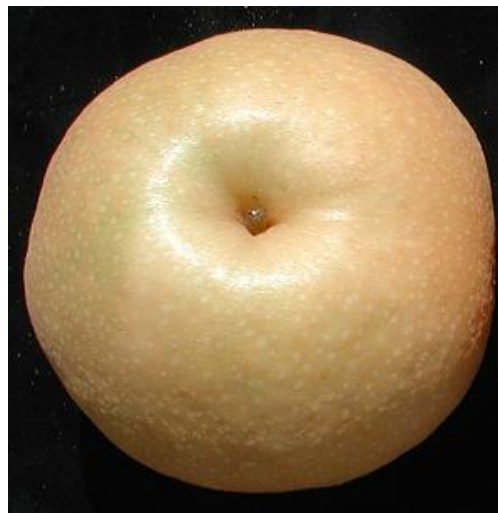


9月中旬に食べられる美味しい ナシの新品種を育成しました



新品種「岡山PER1号」の特性

	新品種 (岡山PER1号)	あきづき (対照)
収穫日	9月12日	9月11日
果実重(g)	541	567
糖度(度)	12.5	13.6
腋花芽数(個/枝)	17.5	4.6

芳香があり、果肉障害が少ない
ナシ新品種「岡山PER1号」

開発のねらい

岡山県でこれまで栽培が推奨されているナシの中生品種「あきづき」は、果実品質が優れるものの、果肉障害が発生しやすく、栽培が難しいことが問題でした。そこで、果実品質がよく、栽培が容易なナシ新品種「岡山PER1号」を育成しました。

新技術の概要

- ▶ 新品種「岡山PER1号」は「新高」と「豊水」を交配して選抜した品種で、「あきづき」とほぼ同じ9月中旬に成熟します。
- ▶ 果実の大きさは「あきづき」と同程度で、糖度は「あきづき」よりやや低いものの、食味は良く、「新高」に似た芳香があります。
- ▶ 果肉障害（コルク状褐変やみつ症）はほとんど発生せず、「あきづき」に比べて腋花芽が着きやすいため、栽培しやすいのが特徴です。

活用場面

「くだもの王国おかやま」に新たな仲間が加わりました。今後、栽培の要望に応じて苗木の生産が行われる見込みです。